

活動レポート

技術者のミライ研究委員会

文責：技術者のミライ研究委員会 幹事長 木本光則

目指せ！ 最年少技術士！！ 工業高校でも実施しています 「技術士を知ろう！」 in 北海道札幌工業高校

1. はじめに

「技術者のミライ研究委員会」(ミライ研)の「技術士を知ろう!」。平成 30 年度の活動第 5 弾は、北海道札幌工業高等学校の 2 年生を対象に実施しました。今回も青年技術士交流委員会(青技交)の連携・協力を得て実施しています。

てきた仕事の紹介をしました。自身も高卒で就職し、その後に資格等を取得することで転職、現在の立場になっているという経歴も交えた説明で、就職後の就業イメージや資格の重要性等が伝わったように思います。

2. 実施概要

開催日時：H30.10.10(水)9:50～11:40

講義内容：技術士資格の説明、制度概要等
技術士の仕事内容と役割(講演 2 編)
3 年生との取組事例紹介

対象者：札幌工業高校 土木科 2 年生 76 名
参加幹事：小澤、仁田、永井、木本(記)
(ミライ研 4 名)、
高田、藤井(青技交 2 名)



写真-1 冒頭の概説を行う高田技術士(青技交 幹事)
やはり OB の“生の声”は学生さんに届きます

3. 技術士資格の説明、制度概要等

札工 OB で札幌開発建設部に勤務する高田技術士より、技術士資格の説明として技術士の役割、資格取得方法、持つことのメリット等を説明したほか、社会人になってからの仕事をする上での資格取得の重要性等の説明を行いました。

民間はもちろん、公務員の立場でも技術士の資格が重要であること、また技術士を含む「資格」取得が働く上で重要であることを OB 視点で熱弁し、学生たちは熱心に耳を傾けていました。



写真-2 温かな口調で丁寧に説明する仁田技術士(幹事)
温かな雰囲気の中で学生さんは熱心に聞いてくれました。

4. 技術士・技術士補の仕事内容と役割

(1) 技術士の仕事(仁田技術士)

具体的な仕事内容の紹介として、まずは(株)雪研スノーイーターズに勤務する仁田技術士から、関わっ

(2) 技術士の仕事(藤井技術士)

続いて日本データサービス㈱に所属する藤井技術士から、自身の担当している計画づくり等に関する仕事と、技術士になったきっかけ等を紹介しました。比較的年代の近い若手技術士の話で、高校生には伝わりにくくなりがちな行政計画の策定等についても丁寧な説明をしてくれました。また、この春に技術士資格を取得したことで変わったこと等を率直な言葉で伝えたことで、業界の魅力や資格の重要性が学生たちにも伝わったのでは、と思っています。

(3) 3年生との取組事例紹介

講演最後は、日本データサービス㈱に所属する永井技術士から対象学生の1年先輩である、札幌工業高校の3年生と協働で取り組んでいる事例を紹介しました。昨年の「技術士を知ろう！」を契機にスタートした、札幌市内の広場活用に関する取り組みで、地域の方々の思いを形にするという課外授業のような位置づけで実施しました。

対象の広場で実際に3年生が測量、図面作成、配置するイスの設計・製作等を担当し、また担当した3年生の学生数名が2年生に取り組み内容を紹介。学校で勉強したことを実社会に適用する面白さや難しさを1年先輩が説明したことで、説明を担当してくれた3年生はもちろん、授業を受けていた2年生の学生も、いろいろ考える機会になったようです。

5. 質疑応答

他校での実施と同様、質疑応答は各プレゼン終了後に学生の皆さんから各プレゼンターに対しての質問を記入していただき、そのうち何問かを抽出して回答する形で実施しています。筆者の進行で実施した今回も数多くの質問が寄せられ、参加幹事から丁寧に回答させていただきました。

6. まとめ

学生からの感想には「技術士の仕事はカッコいいと思った」「自分がしたいことをするために技術士をとりたいたいと思いました」等の技術士取得の動機となるようなキーワードが多くありました。アンケート

では、有効回答数74人中62人が「技術士を今回初めて知った」「名前だけは知っていた」等だったのに対し、74人中43人が「将来技術士を取得したい」と回答してくれていました。同アンケートでの今回講演の「わかりやすさ」「満足度」は5段階評価でも4.1と高評価をいただきましたが、特に1年先輩である3年生が説明したことが、将来を考える上での大きなきっかけになったようです。



写真-3 年代が近く、フランクな言葉使いで高校生にもわかりやすい講演だった藤井技術士(青技交 幹事)



写真-4 3年生との取組を紹介した永井技術士(幹事) この後、3年生も登壇・説明してくれました。